平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名　　株式会社メディパルホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　　7459　　ＵＲＬ　http://www.medipal.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）渡辺 秀一
問合せ先責任者　（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長　（氏名）山崎 邦衛　　ＴＥＬ　(03)-3517-5171

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月13日　　配当支払開始予定日　平成24年12月５日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	1,393,356	2.2	15,577	98.5	20,942	63.0	13,440	516.3
24年３月期第２四半期	1,362,944	3.3	7,846	△50.0	12,844	△34.8	2,180	△53.7

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　11,769百万円（190.1%）　24年３月期第２四半期　4,057百万円（△4.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	58.90	―
24年３月期第２四半期	9.28	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	1,278,522	355,447	24.2
24年３月期	1,274,411	354,343	24.3

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　309,570百万円　24年３月期　310,208百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	9.00	―	9.00	18.00
25年３月期	―	9.00			
25年３月期（予想）			―	9.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,826,000	2.8	28,000	34.0	38,300	21.4	21,600	85.4	95.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　－社　（社名）　　、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：有
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：有
④　修正再表示	：無

（注）詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	244,524,496株	24年３月期	244,524,496株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	19,003,681株	24年３月期	11,214,532株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	228,172,166株	24年３月期２Ｑ	234,895,216株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料３ページをご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（６）セグメント情報等 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などを背景に緩やかな景気回復の兆しがあるものの、海外景気の不安定な状況や国内における電力供給の問題などにより、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況の中、当社グループは、平成26年３月期を着地点とした「２０１４メディパル中期ビジョン」を掲げ、お得意様や消費者に顕在・潜在するさまざまなニーズに的確に対応できる安全、安心、低コストの流通を構築するべく、各事業活動を積極的に推し進めております。

その一環として、当社グループは製薬メーカーなどとの連携のもと、国内において開発段階にある医療用医薬品に資金投資を行い、その製品が製造販売承認を受けた際にはリターンを得るとともに、医療機関に対する販売を優先的に行う新たなビジネスモデル「プロジェクト・ファイナンス＆マーケティング（ＰＦＭ）」に取り組んでおります。

また、電力供給不足や大規模災害を見据えたＢＣＰ（事業継続計画）の強化にグループ全社で取り組み、商品の安定供給を維持することができる体制づくりに努めております。

当第２四半期連結累計期間における売上高は１兆3,933億56百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は155億77百万円（前年同期比98.5%増）、経常利益は209億42百万円（前年同期比63.0%増）、四半期純利益は134億40百万円（前年同期比516.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

医療用医薬品等卸売事業

医療用医薬品の販売は、平成24年４月１日に実施された薬価改定により、薬価基準が平均6.2%引き下げられた影響があったものの、新製品の情報提供や販売について積極的な展開を図るとともに、需要が拡大する生活習慣病薬やワクチン、ジェネリック医薬品の販売に注力したことなどにより、順調に推移いたしました。また、前連結会計年度に引き続き、医療用医薬品の品目ごとの仕入価格交渉を強力に推し進めるとともに、それに基づいた販売価格交渉に取り組むことなどにより、適正利益の確保に努めております。

一方、地域医療へのさらなる貢献と同事業における生産性の向上をより一層図る目的で、物流と営業の両機能を高める取組みを行っております。物流面においては、高品質・高機能かつ災害対策を施した新しい物流体制の全国への拡大を推し進めており、当社の完全子会社である株式会社メディセオ（東京都中央区）は、エリア・ロジスティクス・センター（ＡＬＣ）として、新たに「東北ＡＬＣ」（岩手県花巻市）を平成24年７月に、「南東京ＡＬＣ」（神奈川県川崎市）を同年10月にそれぞれ稼働し、現在、国内６か所でＡＬＣが稼働する状況となっております。営業面においては、ＭＲ認定資格を取得した社員を、高い専門知識とスキルをもつアシスト・リプレゼンタティブス（ＡＲ）として活用する新たな営業活動に着手しております。

これらの結果、医療用医薬品等卸売事業における売上高は9,835億96百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は75億21百万円（前年同期比1,293.0%増）となりました。

化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業

化粧品・日用品、一般用医薬品の販売は、雇用・所得環境の低迷を背景とした消費者の節約志向が続く中、企業間競争の激化などにより、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社の連結子会社である株式会社Ｐａｌｔａｃ（大阪市中央区）は、人々の「美と健康」に関する商品をフルラインで提供する中間流通業として、小売店における売場起点の発想に立った高品質・ローコスト物流サービスやマーチャンダイジングなどの機能強化に努めるとともに、サプライチェーン全体の効率化に貢献するための事業戦略を実行しております。併せて、主要物流拠点や本社に非常用自家発電装置の設置が完了し、大規模災害や電力供給不足などのリスクに備えてＢＣＰ（事業継続計画）を強化するなど、取引先により安心いただける企業基盤の整備に努めております。

また、出荷能力の増強とサプライチェーン全体の効率化を目的として、平成24年７月に東北地区（宮城県白石市）、同年９月に北陸地区（石川県能美市）に物流センター建設用地を取得いたしました。

これらの結果、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業における売上高は3,895億89百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は75億３百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

関連事業

動物用医薬品の販売は、主に畜産向けとコンパニオンアニマル※向けに分かれております。

畜産向け市場は、食肉の市況価格低下の影響があったものの、顧客の生産活動を支援する提案型営業の推進により、販売は堅調に推移いたしました。また、コンパニオンアニマル向け市場は、景気低迷の影響で伸びが鈍化したものの、新製品の普及推進などにより、販売は堅調に推移いたしました。

これらの結果、関連事業における売上高は214億46百万円（前年同期比0.1％増）、営業利益は２億46百万円（前年同期比187.1％増）となりました。

※ コンパニオンアニマルは伴侶動物とも表現され、日常生活の中で人とより密接な関係を保つような動物を指しております。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より97億92百万円増加（7.7％増）し、当第２四半期連結会計期間末には1,369億49百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、279億92百万円（前年同四半期は258億11百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益258億10百万円、減価償却費59億24百万円、売上債権の減少61億30百万円、たな卸資産の減少３億円があったものの、仕入債務の減少62億61百万円、法人税等の支払16億35百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、15億90百万円（前年同四半期比59億61百万円の減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入62億１百万円があったものの、東北ＡＬＣ等の有形固定資産の取得による支出80億92百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、166億８百万円（前年同四半期比160億20百万円の増加）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出81億75百万円、借入金の減少54億56百万円、配当金の支払25億79百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日に公表した平成25年３月期連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,306	142,019
受取手形及び売掛金	629,583	623,408
有価証券	18,735	18,741
商品及び製品	140,337	140,037
その他	71,266	75,721
貸倒引当金	△1,381	△1,091
流動資産合計	990,849	998,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	73,252	77,587
土地	93,692	94,133
その他（純額）	24,608	21,445
有形固定資産合計	191,553	193,166
無形固定資産		
その他	6,915	7,188
無形固定資産合計	6,915	7,188
投資その他の資産		
その他	86,621	80,846
貸倒引当金	△1,528	△1,515
投資その他の資産合計	85,092	79,330
固定資産合計	283,562	279,685
資産合計	1,274,411	1,278,522

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	798,183	791,922
短期借入金	29,799	26,105
1年内返済予定の長期借入金	3,400	3,276
未払法人税等	2,032	20,393
賞与引当金	7,932	8,146
返品調整引当金	726	750
その他	31,295	29,496
流動負債合計	873,371	880,091
固定負債		
長期借入金	9,630	7,992
退職給付引当金	15,354	15,544
その他	21,711	19,445
固定負債合計	46,696	42,982
負債合計	920,067	923,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,398	22,398
資本剰余金	134,194	134,194
利益剰余金	166,351	177,692
自己株式	△14,487	△22,573
株主資本合計	308,457	311,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,956	15,064
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	△17,206	△17,206
その他の包括利益累計額合計	1,750	△2,142
少数株主持分	44,135	45,877
純資産合計	354,343	355,447
負債純資産合計	1,274,411	1,278,522

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	1,362,944	1,393,356
売上原価	1,268,464	1,291,529
売上総利益	94,480	101,826
返品調整引当金戻入額	708	726
返品調整引当金繰入額	641	750
差引売上総利益	94,547	101,802
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	33,755	33,690
福利厚生費	5,485	5,354
賞与引当金繰入額	7,798	8,112
退職給付費用	3,088	3,377
配送費	7,442	7,221
地代家賃	2,527	2,498
減価償却費	5,484	5,221
貸倒引当金繰入額	2	－
のれん償却額	31	－
その他	21,083	20,749
販売費及び一般管理費合計	86,700	86,225
営業利益	7,846	15,577
営業外収益		
受取利息	66	57
受取配当金	980	1,021
情報提供料収入	3,323	3,379
不動産賃貸料	478	485
持分法による投資利益	260	393
その他	577	718
営業外収益合計	5,688	6,056
営業外費用		
支払利息	303	274
不動産賃貸費用	284	269
その他	101	146
営業外費用合計	690	691
経常利益	12,844	20,942

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
特別利益		
固定資産売却益	84	284
投資有価証券売却益	0	5,970
受取保険金	2,372	－
罹災商品補填額	603	－
その他	1	－
特別利益合計	3,061	6,255
特別損失		
固定資産除売却損	219	233
減損損失	263	739
関係会社出資金評価損	1,317	－
特別退職金	5,827	32
その他	707	382
特別損失合計	8,336	1,387
税金等調整前四半期純利益	7,569	25,810
法人税、住民税及び事業税	1,118	20,871
法人税等調整額	3,170	△10,725
法人税等合計	4,289	10,146
少数株主損益調整前四半期純利益	3,280	15,664
少数株主利益	1,099	2,223
四半期純利益	2,180	13,440

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,280	15,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	780	△3,895
繰延ヘッジ損益	△3	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	776	△3,895
四半期包括利益	4,057	11,769
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,807	9,547
少数株主に係る四半期包括利益	1,249	2,221

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,569	25,810
減価償却費	6,159	5,924
減損損失	263	739
のれん償却額	31	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△411	106
賞与引当金の増減額（△は減少）	△162	213
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△220	△303
特別退職金	5,827	32
売上債権の増減額（△は増加）	△15,491	6,130
たな卸資産の増減額（△は増加）	21,623	300
仕入債務の増減額（△は減少）	△38,601	△6,261
その他	937	△4,371
小計	△12,473	28,321
利息及び配当金の受取額	1,249	1,572
利息の支払額	△292	△264
特別退職金の支払額	△6,550	△1
災害損失の支払額	△571	－
法人税等の支払額	△7,173	△1,635
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,811	27,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,659	△8,092
有形固定資産の売却による収入	353	1,577
投資有価証券の取得による支出	△355	△471
投資有価証券の売却及び償還による収入	3	6,201
その他	106	△805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,551	△1,590
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,136	△3,694
リース債務の返済による支出	△531	△397
長期借入れによる収入	5,000	－
長期借入金の返済による支出	△978	△1,762
自己株式の売却による収入	489	0
自己株式の取得による支出	△0	△8,175
配当金の支払額	△2,111	△2,099
少数株主への配当金の支払額	△319	△479
財務活動によるキャッシュ・フロー	△587	△16,608
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△33,951	9,792
現金及び現金同等物の期首残高	148,563	127,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	114,612	136,949

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	958,167	383,349	21,428	1,362,944	－	1,362,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	823	423	3	1,251	△1,251	－
計	958,991	383,772	21,432	1,364,195	△1,251	1,362,944
セグメント利益	539	6,841	85	7,467	379	7,846

（注）１．セグメント利益の調整額379百万円には、セグメント間取引消去1,250百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△871百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	982,736	389,177	21,442	1,393,356	－	1,393,356
セグメント間の内部売上高又は振替高	859	412	4	1,276	△1,276	－
計	983,596	389,589	21,446	1,394,632	△1,276	1,393,356
セグメント利益	7,521	7,503	246	15,271	305	15,577

（注）１．セグメント利益の調整額305百万円には、セグメント間取引消去1,287百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△982百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項
従来、当社の事業投資費は、各報告セグメントに配分していない全社費用として「調整額」に含めておりましたが、当第２四半期連結会計期間より、「医療用医薬品等卸売事業」の報告セグメントに含めて表示しております。
なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。